平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年７月26日

上場会社名	ネットワンシステムズ株式会社		上場取引所　東
コード番号	7518	ＵＲＬ　http://www.netone.co.jp/index.html	
代表者	（役職名）代表取締役　社長執行役員	（氏名）吉野　孝行	
問合せ先責任者	（役職名）財務経理部長	（氏名）青山　純一	ＴＥＬ　03-5462-0803
四半期報告書提出予定日	平成24年８月10日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	34,260	4.4	2,100	△21.4	2,106	△23.5	1,369	△12.3
24年３月期第１四半期	32,803	27.4	2,673	－	2,752	－	1,561	－

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　1,343百万円（△2.0%）　24年３月期第１四半期　1,370百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	15.20	－
24年３月期第１四半期	17.33	－

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第１四半期	91,189	62,779	68.7	694.96
24年３月期	100,002	63,508	63.4	703.25

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　62,622百万円　24年３月期　63,368百万円

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり純資産を算定しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	1,600.00	－	4,600.00	6,200.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		17.00	－	17.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	78,000	11.8	6,900	10.5	6,900	7.4	4,000	9.5	44.39
通期	166,000	5.3	16,600	9.0	16,600	7.3	9,600	12.7	106.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無
②　①以外の会計方針の変更　：　無
③　会計上の見積りの変更　：　無
④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	92,000,000株	24年３月期	110,380,000株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	1,891,000株	24年３月期	20,271,000株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	90,109,000株	24年３月期１Ｑ	90,109,000株

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（株式分割について）

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）重要な後発事象 …… 11
（７）その他注記情報 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

① 市場別の受注高・売上高・受注残高

民間企業（ＥＰ）市場では、ＩＣＴ投資意欲はあるものの、欧州危機に対する警戒感や円高等による経済環境の影響を受け、低調に推移しました。通信事業者・インターネットサービスプロバイダー（ＳＰ）市場では、移動体通信向け、固定通信向け、ＩＳＰ向けがともに順調に推移しました。地域・公共（ＡＰ）市場では、大型案件の受注獲得もあり、官公庁・自治体及び独立行政法人向けを中心に順調に回復してきています。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－ＮＯＰ）では、パートナー企業との連携による事業強化が着実に進んでいます。

当第１四半期連結累計期間における受注高は、433億66百万円（第２四半期累計予想進捗率53.5%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で56億52百万円（第２四半期累計予想進捗率33.6%）、ＳＰ市場で218億16百万円（第２四半期累計予想進捗率53.2%）、ＡＰ市場で120億38百万円（第２四半期累計予想進捗率77.7%）、パートナー事業で37億64百万円（第２四半期累計予想進捗率48.9%）、その他で92百万円となりました。

売上高は、342億60百万円（第２四半期累計予想進捗率43.9%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で58億39百万円（第２四半期累計予想進捗率37.7%）、ＳＰ市場で208億37百万円（第２四半期累計予想進捗率51.5%）、ＡＰ市場で38億32百万円（第２四半期累計予想進捗率25.2%）、パートナー事業で36億47百万円（第２四半期累計予想進捗率53.6%）、その他で１億３百万円となりました。

受注残高は、607億８百万円となりました。内訳としては、ＥＰ市場で136億58百万円、ＳＰ市場で203億41百万円、ＡＰ市場で215億52百万円、パートナー事業で51億９百万円、その他で47百万円となりました。

② 商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第１四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が252億36百万円（第２四半期累計予想進捗率54.9%）、プラットフォーム商品群では60億20百万円（第２四半期累計予想進捗率60.2%）、サービス商品群は121億９百万円（第２四半期累計予想進捗率48.4%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が199億42百万円（第２四半期累計予想進捗率44.8%）、プラットフォーム商品群が34億14百万円（第２四半期累計予想進捗率37.9%）、サービス商品群は109億２百万円（第２四半期累計予想進捗率44.5%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が200億25百万円、プラットフォーム商品群が69億39百万円、サービス商品群は337億42百万円となりました。

③ 損益の状況

ＥＰ市場及びＡＰ市場の売上高の進捗が当初予想より遅れた結果、売上総利益は85億26百万円（第２四半期累計予想進捗率41.4%）に留まりました。営業利益は21億円（第２四半期累計予想進捗率30.4%）、経常利益は21億６百万円（第２四半期累計予想進捗率30.5%）、四半期純利益は13億69百万円（第２四半期累計予想進捗率34.2%）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は911億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて88億13百万円の減少（8.8%減）となりました。

個別に見ますと、流動資産は820億28百万円となり、前連結会計年度末に比べて85億38百万円の減少（9.4%減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が116億36百万円減少し、一方で、現金及び預金と有価証券が合計で18億74百万円増加したことによるものです。また、固定資産は91億61百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億74百万円の減少（2.9%減）となりました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は284億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて80億84百万円の減少（22.2%減）となりました。これは主に、買掛金が19億72百万円、未払法人税等が55億１百万円、賞与引当金が11億８百万円それぞれ減少し、一方で、前受金が20億４百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は627億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて７億29百万円の減少（1.1%減）となりました。これは主に、四半期純利益を13億69百万円計上し、一方で、配当金20億72百万円の支払い等により差引で利益剰余金が７億３百万円減少したことによるものです。

また、自己株式の消却を行ったことにより、利益剰余金が143億75百万円減少しております。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年４月26日の「平成24年３月期　決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,233	20,606
受取手形及び売掛金	35,762	24,125
有価証券	16,998	17,499
商品	6,303	7,086
未着商品	537	433
未成工事支出金	4,742	5,127
貯蔵品	98	56
繰延税金資産	1,782	1,179
その他	5,128	5,926
貸倒引当金	△19	△14
流動資産合計	90,567	82,028
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,811	3,855
その他	787	779
有形固定資産合計	4,599	4,635
無形固定資産		
のれん	506	455
その他	911	836
無形固定資産合計	1,417	1,291
投資その他の資産		
投資有価証券	450	292
繰延税金資産	1,576	1,531
その他	1,408	1,427
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	3,419	3,234
固定資産合計	9,435	9,161
資産合計	100,002	91,189

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,972	13,000
リース債務	821	852
未払金	1,353	993
未払法人税等	5,681	180
前受金	7,512	9,517
資産除去債務	―	78
賞与引当金	2,155	1,046
役員賞与引当金	179	―
その他	2,591	1,588
流動負債合計	35,267	27,257
固定負債		
リース債務	996	948
資産除去債務	221	167
その他	8	37
固定負債合計	1,226	1,152
負債合計	36,494	28,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	47,487	32,408
自己株式	△15,854	△1,479
株主資本合計	63,366	62,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△19
繰延ヘッジ損益	20	△21
その他の包括利益累計額合計	2	△40
少数株主持分	139	157
純資産合計	63,508	62,779
負債純資産合計	100,002	91,189

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	32,803	34,260
売上原価	23,836	25,733
売上総利益	8,966	8,526
販売費及び一般管理費	6,293	6,425
営業利益	2,673	2,100
営業外収益		
受取利息	5	9
持分法による投資利益	9	－
為替差益	40	－
販売報奨金	11	15
その他	26	3
営業外収益合計	93	28
営業外費用		
支払利息	11	11
持分法による投資損失	－	3
出資金運用損	0	0
為替差損	－	8
貸倒引当金繰入額	－	△4
その他	3	3
営業外費用合計	15	22
経常利益	2,752	2,106
特別利益		
負ののれん発生益	－	89
関係会社株式売却益	－	15
特別利益合計	－	105
特別損失		
固定資産除却損	11	19
特別損失合計	11	19
税金等調整前四半期純利益	2,740	2,191
法人税、住民税及び事業税	528	106
法人税等調整額	635	698
法人税等合計	1,164	804
少数株主損益調整前四半期純利益	1,576	1,386
少数株主利益	14	17
四半期純利益	1,561	1,369

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,576	1,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
繰延ヘッジ損益	△204	△41
その他の包括利益合計	△205	△43
四半期包括利益	1,370	1,343
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,356	1,325
少数株主に係る四半期包括利益	14	17

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年４月26日開催の取締役会決議に基づき、平成24年４月27日付で自己株式18,380,000株の消却を行っております。これにより、当第１四半期連結会計期間において利益剰余金が14,375百万円減少しました。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,337	19,235	4,269	2,833	32,675	127	32,803	－	32,803
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	9	0	－	10	125	135	△135	－
計	6,337	19,245	4,269	2,833	32,686	252	32,939	△135	32,803
セグメント利益	△38	3,377	△588	11	2,761	62	2,824	△150	2,673

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△150百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△150百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	5,839	20,837	3,832	3,647	34,156	103	34,260	－	34,260
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	6	0	－	6	294	301	△301	－
計	5,839	20,843	3,833	3,647	34,163	398	34,561	△301	34,260
セグメント利益	△319	3,003	△588	89	2,184	89	2,274	△173	2,100

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△173百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△173百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．報告セグメントの変更などに関する事項

当第１四半期連結会計期間より、セグメント損益を実態に即し、より正確に把握するため、調整額に含めていた全社費用の一部及び棚卸資産の調整額を各セグメントへ配賦する方法に変更いたしました。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第１四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ＥＰ事業」で944百万円、「ＳＰ事業」で1,019百万円、「ＡＰ事業」で610百万円、「パートナー事業」で140百万円、それぞれ減少しております。

なお、前第１四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。

（６）重要な後発事象

（自己株式の取得）

当社は、平成24年７月26日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条第１項の規定に基づき、自己株式取得に係わる事項について決議いたしました。

１．自己株式の取得を行う理由

自己株式の取得及び消却を株主様に対する利益還元の手法と位置付け、経営判断に基づき積極的な運用を行うこととします。

２．取得の内容

(1) 取得する株式の種類　　当社普通株式
(2) 取得する株式の総数　　2,700,000株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合　3.00%）
(3) 株式の取得価額の総額　　3,000,000,000円（上限）
(4) 取得する期間　　平成24年７月27日～平成24年９月25日

（７）その他注記情報

（四半期連結貸借対照表関係）

有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
コマーシャル・ペーパー	7,998百万円	8,499百万円
譲渡性預金	9,000	9,000
計	16,998	17,499

（四半期連結損益計算書関係）

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
給与手当	2,360百万円	2,438百万円
賞与引当金繰入額	826	821
賃借料	552	533
減価償却費	259	243
のれん償却額	52	51